

1 教育目標（目指す児童生徒像含む）

【基本目標】人間尊重の精神を基盤に、豊かな心と個性をもち、自主性・創造性を発揮して、21世紀をたくましく生きる人間を育成する。

【具体的な生徒像】

- ・心身ともに健康で気力あふれる生徒
- ・自ら学び創造性に富む生徒
- ・勤労を尊び責任感のある生徒
- ・思いやりがあり心豊かな生徒

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

基礎・基本を身に付け、他との触れ合いを通して豊かな感性を育てる学校づくり

3 学校経営の方針（中期的視点）

- (1)生徒主体の学校実現のため、学校が生徒にとって温かで過ごしやすい環境となるように努める。
- (2)教師自ら豊かな心と愛情を持ち、全校的な協力体制のもとで、本校の歴史と伝統を生かした、調和と統一のある教育活動を展開推進する。
- (3)必修教科、選択教科、道徳、特別活動及び総合的な学習の時間を通して、生徒自らが考え行動できる資質を養うため、創意ある教育課程編成に努める。
- (4)多様な生徒の存在を認識し、適正な生徒理解や指導方針に基づき、個に応じた適切な指導ができるように努める。
- (5)教職員は、常に自己研鑽に励み、専門職としてその資質の向上に努める。
- (6)保護者や地域社会との連携を密にし、地域に根ざした開かれた学校をめざし、特色ある学校づくりに努める。
- (7)本年度の努力点と具体策を設定し、その具現化に努め、教育目標達成をめざす。

4 今年度の重点目標（短期的視点）

（学校運営）

基礎・基本を身に付け、他とのふれあいを通して豊かな感性を育てる学校づくり

（児童生徒指導）

思いやりの気持ちを持ち、正しい判断のもと、粘り強く最後までやり遂げることができる生徒の育成

（健康・体力）

自ら進んで健康や体力の向上に励むことのできる生徒の育成

（学習指導）

自ら考える力を育成し、基礎基本の定着を図る学習指導のあり方の工夫
（目標を明確にしたわかる授業を通して）

5 自己評価（Aは共通評価指標、Bは学校独自評価指標）

（評価指標の【全】は、全体アンケート実施）

（「主な具体的な取組の方向性」には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入）

項目	評価指標	主な具体的な取組	方向性	評価
教育全体の	A1 学校は、活気があり、明るくいきいきとした雰囲気である。【全】 【数値指標】 肯定的評価 80%	・行事等での生徒の活躍の場を積極的に取り入れる。	B	【達成状況】 保護者 88.5%、生徒 92.6%の肯定的回答があり、生徒の学校行事への意欲的な取り組みも見られ、活発な活動があった。

教育 全 体 の 状 況				【次年度の方針】 学校がいきいきとした雰囲気になるよう、生徒の実態に即した指導計画を実施していきたい。
	A2 教職員は、組織の一員として誠実で熱心に教育に当たっている。〔全〕 【数値指標】 肯定的評価 80%	・教員研修の充実を図る。	B	【達成状況】 生徒の肯定的回答は 95.6%、保護者 85.8%と目標を達成できた。 【次年度の方針】 毎時間の授業を大切にすると共に長期休業中の学習支援を図る。
	A3 生徒は、授業と生活のきまりやマナーを守り、秩序があり安全な学校生活をしている。〔全〕 【数値指標】 肯定的評価 80%	・生活目標を設定して生徒にきまりやマナーについて考えさせる。	B	【達成状況】 生徒の肯定的回答は 83.1%、保護者 85.8%で、落ち着いた学校生活が送れている。 【次年度の方針】 身なりや服装について、定期的な確認や声かけを実践していく。
	A4 分かる授業やきめ細かな指導で学力向上を図っている。〔全〕 【数値指標】 肯定的評価 80%	・生徒の実態に応じた、分かりやすい授業の実施に努める。 ・体験的・問題解決的な授業を多く実施する。	A	【達成状況】 生徒の肯定的回答は 87.4%と指標を上回ったが、保護者は 68.3%と下回った。 【次年度の方針】 授業強化週間等の充実を図り、学習指導の研修に努め、指導力の向上を期す。
	A5 日課、授業、学校行事など教育課程は、適切に実施されている。〔全〕 【数値指標】 肯定的評価 80%	・学校行事の効果的な運用を行い、教育課程を適切に実施する。	B	【達成状況】 肯定的回答は、生徒 88.7%、保護者 91.3%と年間を通して授業確保ができた。 【次年度の方針】 学校行事や授業において、より生徒が意欲的、主体的に活動できるような教育課程を編成する。
学 校 運 営 の 状 況	A6 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われ、「地域の学校づくり」が進められている。〔全〕 【数値指標】 肯定的評価 80%	・学校だよりやHPにより、学校の情報を発信する。 ・学校公開日を設定する。	B	【達成状況】 肯定的回答は保護者 88.7%、地域住民 100%と学校の情報が発信できた。 【次年度の方針】 学校だよりや各種だよりを定期的に発行し、きめ細やかな情報の提供に努める。
	A7 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った取組が推進されている。〔全〕 【数値指標】 肯定的評価 80%	・PTA行事を実施し、積極的に参加する。 ・学校支援地域本部を核として、地域ボランティアの活躍の場をつくる。	B	【達成状況】 肯定的回答は保護者 80.7%、地域住民 80.0%と概ね良好である。 【次年度の方針】 地域でのボランティア活動の場をより多く確保し、積極的に参加させる機会をつくっていきたい。

教育活動の状況		A8 校内は、学習にふさわしい環境となっている。〔全〕 【数値指標】 肯定的評価 80%	・教室環境点検を実施し、環境美化に努める。	B	【達成状況】 肯定的回答は生徒 93.5%、保護者 86.7%、地域住民 93.3%と指標は達成できた。 【次年度の方針】 清掃について、本年度の反省を踏まえ指導の改善を行い、清掃活動の充実を図る。
		A9 学校全体で、教職員一人一人の指導力向上に努めている。〔全〕 【数値指標】 肯定的評価 80%	・職員研修を計画的に実施し、指導力の向上に努める。	A	【達成状況】 肯定的回答は教職員 82.1%、保護者 66.5%と保護者の指標が達成できなかった。 【次年度の方針】 校内研修会等で指導力向上に努めると共に、指導計画や評価の改善等の共通理解を図る。
		B1 ①保護者や地域との連携による生徒の健全育成 ②職員間の共通理解による生徒の健全育成 【数値指標】 肯定的評価 80%	・家庭訪問、三者懇談等により保護者との連携を図る。 ・魅力ある学校づくり地域協議会を中心とした事業を展開し、地域との交流を図る。 ・管理職と教職員との話し合いを年間2回以上実施する。	A	【達成状況】 肯定的回答は保護者 73.2%、地域住民 73.3%と指標は達成できなかった。 【次年度の方針】 地域指導者や外部講師と連携した授業を展開するなど前年度の反省を生かし、地域との交流を図る。
	生 活	A10 自ら進んであいさつし、気持ちの良い言葉づかいをしている。〔全〕 【数値指標】 肯定的評価 80%	・生徒会によるあいさつ運動を実施し、進んであいさつができるようにする。 ・あいさつ強化週間を設定する。	B	【達成状況】 肯定的回答は教職員 89.2%、保護者 78.5%地域住民 93.3%と概ね指標は達成できた。 【次年度の方針】 生徒会のあいさつ運動を計画的に実施し、生徒の意識の高揚を図る。
		B ①基本的生活習慣の指導 ②規範意識の高揚 ③望ましい集団づくり ④個に応じた指導の充実 ⑤家庭、地域、各関係機関との連携 【数値指標】 肯定的評価 80%	①スタンダードダイアリーの活用 ②いじめのアンケート ③QU 検査 ④各種だよりや保護者会での啓蒙啓発 ⑤のぞましい言語環境づくり	A	【達成状況】 肯定的回答は保護者 70.9%、地域住民 80.0%でやや指標を下回った。 【次年度の方針】 生徒が自信を持てるように個別学習や補充的な学習ができる機会を増やしていく。 いじめの予防や早期発見、早期解決に努める。
	健康・体力	A11 毎日朝ごはんを食べ、栄養のバランスを考えた食生活をしている。〔全〕 【数値指標】 肯定的評価 80%	・朝食の摂取状況を定期的に調査し、改善に向けて意識の高揚を図る。	A	【達成状況】 肯定的回答は教職員 71.4%、保護者 85.8%生徒 67.9%と各対象によって評価は違ったが指標は下回った。 【次年度の方針】 給食の好き嫌いについては、バランスの栄養の必要性を説くと同時に、メニューの工夫にも取り組んでいきたい。

	B ①望ましい食生活習慣の育成 ②健康・体力の向上 ③家庭や地域との連携協力 【数値指標】 肯定的評価 80%	①食生活アンケートの実施 ②体育の授業で補強運動 ③保健だより、給食だよりの発行 ④メニューの工夫	A	【達成状況】 肯定的回答は教職員 78.5%、保護者 92.2% 生徒 68.8%と評価は対象によって違ったが、大部分の生徒は元気に活動している。 【次年度の方針】 新体力テストの結果をもとに自分の体力づくりに生かせるように個別的な指導をする。
	A12 授業に意欲的に参加し、基本的な学習態度・技能が身に付いている。[全] 【数値指標】 肯定的評価 80%	・全校体制でチャイム着席を励行し、落ち着いた態度で授業に臨むようにする。	A	【達成状況】 肯定的回答は教職員 57.1%、保護者 55.9% 生徒 60.1%と指標を下回った。 【次年度の方針】 職員研修を充実させ、基礎的・基本的な知識、技能の定着や発展学習について話し合い、生徒がわかる授業を展開する。
	B ①基礎基本の確実な定着 ②学習指導の工夫・改善 ③読書活動の充実 ④家庭・地域との連携・協力 【数値指標】 肯定的評価 80%	①漢字と計算テストの実施 ②放課後や長期休業中の補修授業による指導 ③朝の読書活動 ④図書館便りの発行 ⑤保護者会での家庭学習の啓発と協力依頼	A	【達成状況】 肯定的回答は保護者 72.0%、生徒 79.6%とやや指標を下回った。 【次年度の方針】 地区内小学校とも連携を図りながら、家庭学習のあり方を検討し、効率よい家庭学習の仕方について指導していく。
本校の特色・課題等	B 友だちや教職員、地域の方々とかかわり合いを深め協力して行う活動を体験する中で、地域のよさを自覚し郷土への親近感を持ち、社会の一員としてよりよい生活を築いていこうとする態度の育成 【数値指標】 肯定的評価 80%	①学校行事、生徒会活動による地域との交流 ②総合的な学習の時間などでの地域人材の活用と地域との交流 ③地域行事への生徒・教職員の積極的な参加 ④瑞穂野地区4校連絡協議会を核としての小学校との連携	B	【達成状況】 肯定的回答は生徒 88.7%、保護者 70.0%、地域住民 80.0%と概ね達成できた。 【次年度の方針】 地域の行事への積極的な参加を呼びかけ、生徒の活動を通して、地域との連携を図っていきたい。

〔総合的な評価〕

- ・昨年度と比べて、肯定的回答がほとんどの項目で上回り、また、数値指標の80%を超える評価を多くの項目でいただき、今までの本校の教育活動がある程度の信頼を受けていると感じた。
- ・生徒たちは、学習面・生活面ともに元気に明るく落ち着いて学校生活を送っており、学校行事や部活動へも積極的に取り組んでいる。
- ・学習面において、授業に意欲的に参加している生徒が少ない。基本的な学習意欲・技能が身につけていない生徒も多く、目標をしっかりと持たせ、目標達成のための個別指導に取り組む必要がある。

6 学校関係者評価

- ・生徒は、あいさつもよくでき、明るく元気に学校生活を過ごしている。体育祭や文化祭等も主体的に活動に参加している。
- ・「分かりやすい授業」についての評価では、教職員・生徒と保護者の差が大きい。授業参観の機会が少ないための理解不足があるのかもしれない。保護者への啓発にも一層力を入れていただきたい。

7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

- ・学校評価については、生徒・保護者・地域住民の方々から幅広くご意見をいただき感謝しております。中には厳しい意見や指摘を頂きました。それらを真摯に受け止め、教職員一同、課題の改善に向けて努力してまいります。
- ・「生徒が積極的に授業に取り組む」や「基礎・基本の確実な定着」については、組織的に現状を見直し、学校全体で同一歩調で取り組むと共に、保護者の協力をいただきながら、地区内の小学校とも連携を図り、活気ある希望に満ちた生徒の育成に努めてまいります。